



平成29年度 政務活動費支出伝票

会派名: 誠志会

伝票番号 2

代表者 	経理責任者 	支出年月日 2017年4月12日	区 分 資料作成費・資料購入費・研修会議費 活動旅費・通信運搬費・消耗品費 備品購入費・ <u>広報広聴費</u> ・その他		
支払先 LUNA2WORKS			支払金額 378,000		
摘要(品名)		数量	単価	金額	
広報誌「誠志会だより」(データ作成・印刷・加工)		30,000	12.6	378,000	

領収書等は、領収書等添付欄もしくは別紙に添付してください(重ならないようお願いします)。

【 領収書等添付欄 】 /

領 収 証

呉市議会 誠志会

様 No. \_\_\_\_\_

★

¥ 378,000-

但 誠志会だよりNo.5刷り代り

2017年 4月 12日 上記正に領収いたしました



コグヨ ウケ-1007

内 訳  
税抜金額 \_\_\_\_\_  
消費税額等( %) \_\_\_\_\_

Event Total Support  
**Luna2**  
works

ルナツーワークス  
SINCE 2014  
写真/映写/印刷/映像/音響/企画/電気工事

代表 瀬川朋  
〒737-0051  
広島県呉市中央三丁目 3-20-603

FAX 0823-36-5599  
info@luna2works.com  
http://luna2works.com



# 呉市議会 誠志会だより

(No.5)

誠志会  
 呉市中央4丁目1番6号  
 TEL:0823-25-3264  
 発行責任者  
 森本 茂樹 土井 正純  
 中田 光政 小田晃士朗  
 福永 高美



## ごあいさつ

市民の皆様、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

誠志会は皆様の代弁者として、市民一人ひとりが幸せで快適な生活が送れるよう頑張っております。そこで、私たちの活動をお伝えするため「誠志会だより No.5」を発行し、今までに実現した事項と活動報告ならびに今後の方針についてお知らせいたします。

誠志会は、呉市発展の為、福祉の向上、そして教育の充実をめざし活動してまいります。今後とも、ご意見、ご要望を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

誠志会一同

## 活動報告及び成果

実現した事項	経過説明	
中学校給食の完全実施	中学校給食の完全実施に向け、視察（佐賀市、久留米市、鳥栖市）した結果、早期実現には選択制デリバリー方式が最善と考え、平成25年3月予算特別委員会で提案した。その後、平成27年9月から実施されているが、平成29年度で業者との3年契約が切れるため、年度内に平成30年度から5年間の新たな契約を結ぶ。	
小中学校の耐震化工事の加速化と改築工事	東日本大震災の後、学校の耐震化が問題となり、平成23年度に耐震化方針が示された。数回の変更を経て、平成26年4月に最後の改定を行った。結果として、平成28年度末の耐震化率は94.5%となった。今後は改築が必要な校舎の建て替え工事を行い、平成31年度末に全校舎耐震化となる。	
小中学校へのエアコンの早期導入	地球温暖化の影響で夏の温度が上がり、授業に支障が出始めているので、エアコン導入を提案した。平成29年度から中学校、平成30年度から小学校のエアコン設置工事が始まる。しかし、工事の状況から利用が翌年からという答弁があったので、工事年度の夏に使えるよう提言した。	
小中学校の洋式トイレ化の推進	各家庭では洗浄洋式便座が普及し、学校の和式便座を使用できない子どもが増加している。現在、呉市立学校の洋式化率は30.5%のため、当面は50%を目指すも答弁があったが、特に学校は避難所となるので1階のトイレの洋式化は早急にするよう要望した。そこで29年度は、試験的に簡易型洋式便座の設置をするとの説明があったが、計画的に洋式化するよう提言した。	
呉駅前地区の再整備の推進	平成25年1月末に呉そごうが閉店した。それを受けて早期事業者の募集だけではなく、売却や解体についても提案する中で、29年度は1,000万円を基本計画の策定をする。しかし、呉駅、商業施設、駅前ロータリー、幸町へのアクセスを一体的に考えるよう提案した。そごう跡地の活用を含めた駅前再整備には、国の財政支援措置が利用できるよう、立地適正化計画に位置付けるよう提言した。	
安芸灘大橋通行助成制度の拡充そして無料化	生活道路である安芸灘大橋無料化は島民からの強い要望であったので、値下げを含めた方策を議会で度々提案した。その結果、平成24年1月から100枚綴りの回数券が半額となった。合併から12年が経過し、合併時に積立てた40億の地域振興基金の一部を財源とする早期無料化を提案した。	
ふるさと納税制度による税収の拡大	ふるさと納税をした人に特産品を贈る制度を創設した自治体は、納税者が増え、税収増となった例を平成26年3月議会で取り上げ、呉市も特産品を贈ることを提案した。平成27年4月から特産品を贈る制度を開始した結果、平成26年は300万円だった納税額が、平成27年には2,700万円と急増し、平成28年には4,900万円となった。	
税金などのコンビニ収納導入	市民の利便性の向上を図り、市税の収納率向上に役立つコンビニ収納を平成27年9月議会で強く提案した。まずは、平成29年10月から市・県民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税から導入し、平成30年4月からは3保険料と住宅使用料、そして平成30年10月からは保育料を追加し、考えられる主要公的9料金のコンビニ収納が可能となる。	
有害鳥獣対策	狩猟期間における箱わな設置	狩猟期間中は、呉市所有の箱わなにカギをかけ使用できなかったが、平成23年6月議会で、狩猟期間中でも箱わなで捕獲できるよう提案したところ、平成24年4月から実現した。
	3戸以上の販売農家の防護柵の設置補助	国の補助制度を紹介し、平成23年9月議会で広域的な防護柵を呉市でも実施するよう提言したところ、平成25年4月から実現した。
	狩猟免許取得の助成	狩猟者の高齢化が目立つ中、平成23年から平成26年にかけて狩猟免許取得者を増やすような助成制度の創設を提案したところ、平成27年4月から実現した。

平成28年  
12月議会  
予算特別委員会から



土井正純議員

### 呉市営プールの入札不調と今後の予定を問う

**土井議員** 呉市営プール整備事業は入札不調を受け、事業スケジュールが変更となった。本年度未執行分を上乗せして、債務負担行為限度額が24億3,640万円に変更となったが、プール整備の分割4工事の予定価格はいくらか。

**財務部長** 消費税抜きですが本体工事11億8,823万円、給排水設備工事3億1,295万円、空調設備工事3億9,706万円、そして電気設備工事1億9,892万円です。

**土井議員** 今回の入札不調をどう分析したのか。

**営繕課長** 資材等の急激な高騰はないので、金額面においては現時点問題ないと考えていますが、現在調査中です。

**土井議員** なぜプール整備事業を総合評価方式としたのか。

**契約課長** 価格のみでなく、評価項目を設けてより良いものを作るという考えで、総合評価方式を採用しました。

**土井議員** 地元工事実績を大きく加点すると入札の間口を狭め、参加者が少なく公平性に問題があると考えますがどうか。

**契約課長** 過去の工事実績や配置予定技術者の経験を評価することで、品質を高めるために採用しています。

**土井議員** 4工事中3つの入札でJVを採用している理由は。

**契約課長** 地元業者と組ませることで、地

元業者の育成となり得ます。

**土井議員** 新庁舎建設当初、町田方式(40%くらい地元受注)という総合評価方式を考えたが、不調に終わり、一般競争入札となり、結果的に20%弱しか地元受注できなかつた。そこで今回の工事の地元への経済効果は。

**営繕課長** JVを組むと一般的には30%くらいの地元受注効果があると言われておりますが、現実的には音戸市民センター、広市民センターの場合では12%、15%くらいの経済効果でした。

**土井議員** なぜ一括発注ではなく分離発注としたのか。

**契約課長** 受注機会を確保する理由から、原則分離発注で行っています。

**土井議員** 一括発注で一社受注の方が金額が安くなると思うが。

**営繕課長** もちろん一社でやる方が安価になる可能性もあります。

**土井議員** 工事費が上がるようなら、仕様変更して下げる努力が必要と思うが。

**営繕課長** 再入札に関しては、資材等の高騰はないので、予算の範囲内で発注したいと考えています。

**土井議員** 入札に関して、呉には「黒い頭」の「ネズミ」はいないと信じている。

そこで、入札不調により、平成29年度末の工期に遅れが出ると思うが。

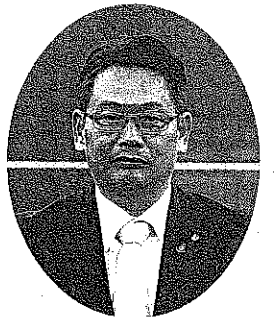
**文化スポーツ部副部長** 平成30年6月を目標に工事の完成を目指しています。

**X7E** 現時点において、プール整備事業は2度目の入札不調があり、物理的に平成30年夏のプール利用が不可能となり、当初の予定より1年遅れま



呉市営プール完成予想図

平成29年  
3月議会  
予算特別委員会から



中田光政議員

### 呉駅前地区再整備事業について

**中田議員** 呉駅前地区の賑わいの再生は本市の活性化に大きくつながっていくと思っ

ている。これは極めて重要なプロジェクトであるが、なぜ今、駅前を再整備する必要があるのか具体的に説明いただきたい。また、現在、呉駅前の問題点はどのようなものがあるのか。

**企画課長** 呉駅前の問題点は、バスやタクシー、一般車両の送迎が輻輳(ふくそう)しており、交通体系がわかりにくく、利用される方の安全性を考慮していかなければならないと考えます。又、民間活力によるそごう呉店の跡地再生を視野に入れ、実現に向けて努めてまいります。

**呉駅前地区**は呉の玄関口であり、活性化

する事で、市内全域の活性化の基になるこの事業を一緒にすることによって、駅前の賑わいづくりを行う事業であります。

**中田議員** 呉駅前周辺地域を含めて検討するとの事であるが、駅周辺の整備、回遊性、そして交通体系の問題と全てを考慮して整備する必要があり、早期に検討するべきだと思つが。

**企画課長** 駅前地区には色々な施設があり、ある程度広い範囲で検討しないと不具合が出てくる為、広い範囲で問題点を抽出してどのような形が良いか検討していきたい。又、再整備ですがJRが初め多数の施設

がある為いすれにしても協議をし、スケジュールを決めて活性化につながるタイミングを逃がさない様に進めていきたい。



現在の呉駅前

### 市営墓地の適正管理について

**中田議員** 市営墓地の適正管理が新規事業としてあるが、29年度実施予定の一あり方の検討は、何を検討するのか。又、年々無縁墓が増加傾向にあるが方策を検討すべきと思つが。

**環境政策課長** 市営墓地には戦前に造成されたものがたくさんあり、老朽化が著しいため、災害やインシシなどによる被害が多く、現状を維持管理することは難しいと考えている。今後は市営墓地を段階的に集約しながら、墓地施設の規模を縮小するとともに、少子化・核家族化・非婚化の進行など、市営墓地を取り巻く社会環境変化に対応した市営墓地の在り方を検討することを考えている。

**無縁墓**でありませんが、墓地使用者の実態の把握と無縁墓の整理が必要であると考えている。それらがある程度進んだ段階で管理料、合葬墓についても検討していきたいと考えている。



小田晃士朗議員

### 新しいシティプロモーションについて

小田議員 2月1日にイメージキャラクター「呉氏」とPR動画が公開され、1か月余りが過ぎました、公開後の効果について、どのような分析をされているのか。

企画課長 全国放送のテレビ番組で取り上げられるなど、メディアを通じた広告宣伝効果は、広告費に換算して(2月20日現在で)3億1,500万円に達しました。  
また、動画の再生回数は3本あるPR動画のうち、メインの本編の動画再生回数が40万回を超え、3本合計で53万回に達したことから、大きな成果があったと考えております。

小田議員 新年度予算は4,600万円と大きな額となっているが、一方、予算発表の資料をみると半分は補助金をあてるようになってきている。どのような補助金を活用するのか。

企画部長 有利な財源を活用したいと常々考えており、国の「地方創生推進交付金」2,300万円、また、広島県の「広島県未来の地域づくり応援交付金基金」2,300万円充てる予定としており、シティプロモーションの推進にあたり、一般財源の負担はない見込みです。

### くれ・チャレンジマッチ事業とその成果は

小田議員 取組状況とこの事業のねらいを問う。

文化スポーツ部副部長 くれ・チャレンジマッチ・スタジアムは昨年の5月から運用を開始し、これまで子供たちが学級単位で共通種目に取り組み、その記録をシステムにして、学校・学級間で順位を競い合いながら行っています。この事業は、呉市の子供たちの体力の全体的な底上げを目指しており、運動機会の増加、運動意欲の向上をねらいとして行っております。

小田議員 この事業のねらいは達成できたと考えているか。

文化スポーツ部副部長 今年度の取組について、各学校にアンケート調査を行ったところ、「子供たちが休憩時間に自主的に練習するようになった」「運動が苦手な子供も参加して頑張る姿勢が見られるようになった」など、全体の9割以上の学校が「この取組が子供たちの『運動機会の増加』『運動意欲の向上』につながった」と回答しており、おおむね達成できたと捉えています。



福永高美議員

### 中通り、れんがどおり整備の活性化

福永議員 再整備後のれんがどおりにも高齢者の休憩場所の設置を。

土木部理事 ベンチを設置する方向で調整を進めています。

福永議員 呉市は、人口15万人以上の都市の中で高齢化率が最も高くなっています。れんがどおりでは、このたびの再整備後、高齢者の休むベンチがなくなりまして、新庁舎にはシビックモールというものがあり、そこは机があり、椅子があり、市民の憩いの場となっております。

以前、高齢者のことを考え、れんがどおりにベンチの設置を検討するよう要望していましたが、現在の取り組み状況について問う。

土木部理事 れんがどおりは整備を完了した昭和53年から30年以上が経過し、れんが舗装の傷みが目立ってきており、市民の皆様から歩きにくい、自転車やシルバーカーが通りづらいなどの声が寄せられています。

そのため、平成27年度と平成28年度の2年間をかけて、れんがを大型のブロックに取りかえ、市民の皆様が安全かつ快適に買い物を楽しめるよう再整備しています。再整備に当たっては、イベントなどの催しができるオープンスペースを確保できるように調整を進めています。

してほしいという中通商店街振興組合からの要望を踏まえ、古くなったベンチや植栽などは更新せず、常日ごろは荷さばきスペースとして活用し、イベントなどの際にはオープンスペースが確保できる構造を考え、設計のほつに反映させています。

一方で、平成27年度の工事完了後、買い物前後に休憩できる場所がなくなつたという市民意見を反映させるため、中通商店街振興組合と協議を行い、イベント時には移動可能なベンチを同組合が設置する方向で調整を行いました。  
現在は、このベンチを中通3丁目から4丁目の間に6脚程度設置する方向で調整を進めています。

福永議員 中通りの活性化の為、市営駐車場と民間駐車場との回数券の共通化について提案します。

土木部理事 民間駐車場にはさまざまな形態があり、回数駐車券を共通化するためには、自動料金収受機的大幅改造が必要となるなど、多くの投資と民間事業者の協力が必要となります。



再整備によって撤去となったベンチ





森本茂樹議員

**合併建設計画の進捗状況と今後の方向性は**

森本議員 平成17年3月20日近隣8町との合併が成就し、25万5千人の新生呉市が誕生しました。下蒲刈町は14年、川尻町は13年、他の6町は12年が経過しようとしていますが、合併建設計画の進捗状況は。

**企画部長** 事業化率ですが事業数269に對しまして、28年度末時点まで228事業が着手済みとなっており、事業化率は85%で、事業費執行率は1、027億円に對し872億円の執行額となる見込みで執行率も85%となる見込みです。

森本議員 進捗状況が示された中で、57事業が条件整理が必要、実施困難、課題のある事業とあるがその理由は。

**企画部長** 57事業につきましては、国・県の補助採択要件の変更や、事業緊急度の低下などの理由により、計画期間中の進捗が難しい状況にあります。

森本議員 合併後12年、14年が経過する中で、必要でなくなった事業と新たに必要になった事業があります。安浦町は屋根付雨天練習場を、倉橋町は本浦地区の前支所跡地の整備事業を、音戸町は湾内アクセス整備事業を、川尻町は川尻駅周辺の整備を、そして安芸灘4島は安芸灘大橋の無料化を望んでおられます。合併町の町づくりにつ

いて重要な案件ですので市長又は副市長の見解を問う。

**副市長** 人口減少・少子高齢化のさらなる進展により、今後ますます課題が多様化してまいります。そうした課題を的確に捉え、問題解決に向けた取組を一つ一つ実施していく必要があるということは議員と同じ思いです。先ほど市長が答弁いたしました通り、地域課題の解決や、地域の発展に資する事業を着実に実施して参りたいと考えております。

**安芸灘大橋の無料化と地域振興基金の活用について**

森本議員 安芸灘大橋の無料化は呉市にとつても、安芸灘4島の島民の悲願であります。広島県道路公社によると27年度末で43億円の残高があり、1年で4億円くらい残高が減少しております。合併時に基金として積んだ、40億円の地域振興基金の一部を使用してでも、早期無料化はできないか。

**都市部長** 市としては、住民の負担軽減のため、早期無料化に向けた手法等について、研究して参りたいと思います。



**視察報告**



平成28年11月28日、呉市立片山中学校でデリバリー給食の試食をしました。先生、生徒と意見交換しながら有意義な時間でした。感じたことは給食時間が少し短く、特に女子生徒は大変そうでした。

**今後の活動方針**

**人口減少に歯止めをかけるまちづくりの推進**

推計によると平成42年の人口は188,206人ですが、202,368人(呉市人口ビジョン)を目指します。そのためには「雇用の創出→若者の定住→子育て支援→税収の確保→市民サービスの向上」の好循環社会を目指します。

**そごう跡地の早期活用と呉駅前再開発事業の推進**

平成25年1月に閉店したそごうは呉駅の顔でありました。特に夜は火が消えたように寂しくなり、呉市活性化のためにも活用策を提案します。そのため、駅前再開発には、国の補助金が必要不可欠と考えているので、特に国土交通省の都市局には毎年訪問し、呉の現状を伝え相談しています。

**時代にあつた教育環境整備の推進**

今後とも市民(子ども達、PTA、地域の人)の声を教育施策に反映させます。

**「スポーツ大国・呉」の復活を目指す**

40年余り呉市からオリンピック選手が出ておらず、全国レベルの選手育成を目指します。

**安芸灘大橋の早期無料化を目指す**

平成12年1月に開通した安芸灘大橋ですが、開通後17年が経過しました。この橋は島民唯一の生活道路であり、日々の生活に必要不可欠であります。しかし、通行料の家計への負担は大きく、1日も早い通行料無料化を目指します。

**議員定数の削減 <32名→28名>**

「議員自らが身を切る改革」をスローガンに信頼される議会を目指します。定数28名の根拠は、自治会・女性会・老人会などが28連合会で活動しているからです。

**皆様のご意見  
お待ちしております。**

誠志会は常に市民サイドに立ち、市民生活の向上を目指し、皆様方の代弁者として活動して参ります。どんなことでも御相談ください。

TEL 25-3264 FAX 25-3650  
(呉市議会事務局内)

E-mail:kureseishikai@gmail.com

# 平成29年度 政務活動費支出伝票

会派名: 誠志会

伝票番号 89

代表者	経理責任者	支出年月日	区 分	
		平成29年 3月 30日	資料作成費・資料購入費・研修会議費 活動旅費・通信運搬費・消耗品費 備品購入費・広報広聴費・その他	
支払先			支払金額	
ルナツーワークス 瀬川 朋			943,056	
摘要(品名)		数量	単価	金額
広報誌・封筒印刷代等		1	942,516	942,516
手数料		1	540	540

領収書等は、領収書等添付欄もしくは別紙に添付してください(重ならないようお願いします)。

【 領収書等添付欄 】 /

振込

振込金(兼手数料)受取書

預金払戻請求書  
による振込(兼手数料受取書)

お振込先 預金種別

**広島銀行**

普通 当座 貯蓄 (その他)

右記の記号(仮記号)

0000 3480909

金額 ¥942,516

お取  
取  
人  
ルナツーワークス 瀬川 朋 様

ご  
お  
依  
頼  
人  
誠志会 代表 森本 茂樹 様

おと  
こ  
ろ  
呉市中央4丁目1-6

ご依頼先電話番号 0823 25-3043

振込先住所 呉市中央4丁目1-6

振込先支店 呉市中央(出)

振込先口座番号 0000 3480909

振込金額 ¥942,516

手数料 540

振込日 30.3.30

振込先 広島銀行 呉市中央(出) 店

出納 30.3.30 広島銀行 呉市中央(出)

毎度ひろぎんをご利用いただきまして  
ありがとうございます。  
今後ともよろしく願い申し上げます。





# 呉市議会

## 誠志会だより

(No.6)

## 発行

誠志会  
呉市中央4丁目1番6号  
TEL:0823-25-3264

## 発行責任者

森本 茂樹 土井 正純  
中田 光政 小田晃士郎  
福永 高美 岡崎源太郎



岡崎源太郎

小田晃士郎

副幹事長  
土井正純幹事長  
森本茂樹会計  
中田光政

福永高美

## ごあいさつ

市民の皆様、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。誠志会は皆様の代弁者として、市民一人ひとりが幸せで快適な生活が送れるよう頑張っております。そこで、私たちの活動をお伝えするため「誠志会だより No.6」を発行し、我々誠志会の議会での発言を中心に、活動報告ならびに会派の方針についてお知らせいたします。

さて、昨年11月に新原市長が誕生し、選挙戦で提唱した呉復活新計画「くれワンダーランド構想」がスタートしました。

私たちは、先の新庁舎建設に全員反対の立場で、議論してきましたように、二元代表制である地方自治体の一翼を担う議会での論戦は、「市民第一」が必然であると考えています。

誠志会は、これからは日々非々での議論をモットーに、呉市の発展を目指し、福祉の向上そして教育の充実に力を入れて活動してまいります。

今後とも、御意見、御要望を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。  
誠志会一同

## 活動報告

## 呉駅周辺の再整備を推進

「くれワンダーランド構想」を推進する。構想の具現化に向けて、新年度早々の検討委員会設置が決まり、その委員会に、呉駅周辺整備を目的とする分科会を設置するための予算300万円が計上された。

## 小中学校へのエアコンの早期整備

平成29年度から中学校にエアコンを整備することが決まったが、平成29年3月議会の質疑では、当年度夏季のエアコン使用は無理であるとの答弁があった。誠志会は、できるだけ早く子供たちがエアコンを使用できるよう、早急な整備を提言した。結果として、7月下旬から4校、9月1日から8校でエアコンの使用が開始された。また、平成30年度には全小学校へエアコンが整備される。

## 小中学校の洋式トイレ化の推進

平成29年度にトイレ洋式化の予算として400万円を計上し、小中学校11校に簡易の洋式トイレを35基設置した。また、実態調査の結果、市内小中学校の洋式率は30.2%であった。今後は洋式率の目標を50%から60%に引き上げるとの答弁があり、誠志会としては設置計画を策定するよう提言した。

## 新しい時代に対応できる教育の推進

次期学習指導要領で情報活用能力の育成が明記されていることを踏まえ、平成30年度から中学校4校、平成31年度から小学校3校にタブレット端末を導入する。なお、平成30年度予算では437万円が計上された。

## 夢あるスポーツ振興策の推進

平成27年12月議会の代表質問で「スポーツによる、まちのにぎわいづくり」と題し、三原市の例を用いて広島東洋カープ2軍戦の開催を提案し、平成29年4月16日に実現した。当日は、日曜日の昼間ということ、それも快晴だったこともあり、多くの親子連れでにぎわった。また、東京オリンピックに向けて、メキシコバレーボールチームが呉で事前キャンプをすることが決定した。

## 安芸灘大橋の早期無料化に向けて

「半額から無料化へ」を合言葉に、平成29年3月議会において、合併時に積み立てた40億円の地域振興基金を無料化の原資として活用するよう提案した。その後、平成29年11月に就任した新原市長の公約である「安芸灘大橋無料化」に議会全体が賛同し、今後は、県そして国と調整しながら無料化の実現を目指す。

## 活動方針

人口減少に歯止めをかけるまちづくりの推進

そごう跡地を含めた呉駅周辺再開発の推進

時代にあつた教育環境の推進

「スポーツ大国・呉」の復活を目指す

安芸灘大橋の早期無料化を目指す

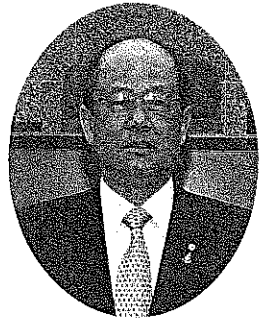
議員定数の削減 &lt; 32名 → 28名 &gt;

皆様のご意見  
お待ちしております。

誠志会は常に市民サイドに立ち、市民生活の向上を目指し、皆様方の代弁者として活動して参ります。  
どんなことでも御相談ください。

TEL 25-3264 FAX 25-3650  
(呉市議会事務局内)

E-mail:kurueseishikai@gmail.com



森本茂樹議員

### 国土強靱化地域計画について

森本議員 東日本大震災、笹子トンネルの天上崩落事故等での大規模災害、公共施設の老朽化対策について国土強靱化地域計画を策定することになっている。呉市の、橋梁とトンネル総数及び、点検結果は。

土木部長 橋梁は990橋、トンネルは14ヶ所の内、早期対策が必要な橋梁は、153橋、トンネル2箇所、早期に対策を必要とする施設が多く、維持管理費が増大してまいります。森本議員 次に市営住宅の現状と対策について。都市部長 市営住宅数は3,571戸あり、築35年を経過した住宅は2,328戸で管理戸数の2/3を占めており、1,087戸は募集停止としております。今後民間空き家の利活用も考えてまいります。

森本議員 上水道の老朽化は。上下水道局長 管路の総延長は1,420kmで耐用年数超過(40年)管路は280kmあり、PFI、PPP方式の普及を着実に推進するなど、民間資本を有効に活用してまいります。

森本議員 社会資本の維持管理は国ではなく、当該自治体が担うことになっている。今後民間の資本をいかに積極的に活用するか、費用の削減を図るのか、又、不要な資産の売却、貸付け等による税外収入の安定的な確保に取組む必要がある。効果的な財政健全化を目指す必要がある。効果的な財政健全化を目指す必要がある。効果的な財政健全化を目指す必要がある。

### グリーンピアせとうちの今後について

森本議員 昨年9月1日から新たに「㈱休暇村サービス」を指定管理者としてホテル事業

を再開しました。順調なすべりだしてであると聞き及んでいるが運営状況は。産業部長 約3ヶ月の休園により団体客、修学旅行の予約解消など影響はあったものの毎月の宿泊者、日帰り客数は、当初の事業計画に沿った状況と伺っております。宿泊者へのアンケート結果では、部屋の清掃状況や食事について、9割以上の方から良いと評価を得ていると報告を受けております。

森本議員 休暇村サービスの指定管理契約は1年間である。本年9月以降の管理運営方法は。産業部長 利用者や地域経済等への影響を考慮して検討を進めており、定まり次第議会へ報告いたします。

森本議員 私の意見として「休暇村サービス」がノウハウを活かし営業努力を重ねており、引き続き指定管理者とするのが最善の策ではないかと思う。しかしながら開園から32年が経過しておりいろいろな設備が老朽化しており、1年ごとの契約が最適と思われる。湯崎知事は海を活用した瀬戸内海構想をもっており、この100万坪の広大な土地を活用した、大型リゾート計画も想定されます。又、園への施設誘致など将来展望が可能な土地であり、切り売りすることなく色々な夢を描き、活用していただくよう強く要望してまいります。



グリーンピアせとうち

【他の質問事項】  
「、呉市まちひと」と創生総合戦略について  
「、立地適正化計画について



土井正純議員

### 来年10回を迎える「とびしまマラソン」について

土井議員 平成29年度は1,200万円であつた補助金を1,050万円に減額した理由は

文化スポーツ部副部長 運営費は900万円が変わりはないが、平成29年度は公認取得費として250万円を計上していた。平成30年度は第10回記念大会として100万円、ゲストラランナー招致のために、来年度も50万円を計上した。

土井議員 今年で9回目を迎えた「とびしまマラソン」だが、参加者の感想は副部長 都市型のマラソンとは違い、「景色がすばらしく、再度訪れたい」、「会場内のブースやおもてなしが良かった」との高評価がある一方で、「上り坂が多く、海風も強いので記録が出なかつた」という感想もあり、タフなコースという印象があるようだ。

土井議員 地元の感想は副部長 「会場内の出店や路地売りの物品も完売し、にぎわいがある」と好評の声がある一方、「交通規制が長くて家から出られない」という声や、ボランティアからは「当日の手伝いは、年を取っているのでは」といという高齢化が進む地区ならではの意見もあった。

土井議員 大会による経済効果も大きいと考えるが、どのような状況か副部長 大会前日の市内ホテルは全て満室で、キャンセル待ちの世となつており、

当日も多くの宿泊があつた。また、安芸灘大橋については、通行量の多い日曜日約5,000台が通行しているが、大会当日は約7,500台が通行し、1年間での通行量は一番多い。加えて、会場となつている県民の浜の売店では、毎年お土産物が完売している。

土井議員 スタッフには大変ご苦労をかけていると思うが、現状は副部長 地元自治会、消防団、体育指導員そして陸上競技協会など、約450人のボランティアと約300人の市職員で大会を運営しているが、拘束時間も長く、寒い中で協力いただいております。感謝している。

土井議員 昨年、公認コースの申請をしたが、小さなクラブが多く、アップダウンが大きいなどの理由で認定されなかつたと言いたが、今後の課題は副部長 交通規制については、これまでも代替交通としてフェリーを運航したり、広報活動などによって周知してきた。

しかし、屋外イベントのため自然に影響されやすく、選手は気温が高ければ脱水症、低ければ低体温症のおそれがある。タフなコース設定の為、ランナーの健康面については、医療スタッフ等で万全の体制であるが、全てに対応できるものではなく、大きな課題である。

土井議員 来年、10回目の記念大会に向けての意気込みは副部長 記念大会として成功するよう、医療関係、警察、地元などと、これまでの検証を行いながら、各関係者のご意見、ご要望を踏まえ、地元そして選手に喜ばれる大会を目指します。



呉のしまマラソンスタート

フルマラソンのスタートを待つ選手たち



中田光政議員

### 投資的経費について

中田議員 公共施設の投資的経費について平成30年〜平成34年で119億円〜63億円の減少となり、今後、呉市の投資的経費は削減していくと、予算概要に示されています。公共投資は、民間企業の投資意欲の向上、若者の就業機会の増加、ひいては市全体の税収増となり、呉市全体の活性化にも繋がります。

### 公共施設整備は

企画部 概算事業費が明らかでないものや、正式に決まっていらない事業などについては、その方針が決まった段階で財政見通しに反映することとしております。従いまして、現時点では、例えば呉駅周辺の総合開発や青山クラブ、あるいは来年度から適地選定に着手する新産業団地造成に関する整備など投資的経費には計上していません。今後、財政見通しを再考するためには、検討委員会での専門家の意見等を参考にします。そしてニーズ調査、費用対効果の検討を慎重に行うため、将来の呉市発展のために必要な事業、重点的に注力すべき事業につ

いては、しっかりと実施してまいります。

### 教育施設整備は

教育委員会 今後の教育環境の整備には、耐震改築・学校施設及び小学校給食室の老朽化対策があります。学校施設235棟の内201棟が20年を超えているなど対策が急務であります。これらの事業には、多大な経費が見込まれますので、すべてを一度に着手することはとても困難です。財政状況などを勘案し、どれからやるか、いつやるか、どこまでやるかを見極めることが重要と考えております。

### インフラ整備は

土木部 呉市は、戦災復興によつて多くの道路や橋梁が整備されているため、他都市よりも早く老朽化が進んでいます。また、新たに道路や橋梁を作ることにより、管理する施設が増えていることや、景気の回復により、補修のための人件費や資材費も上昇していますので、それらの補修にかける予算は、今後増やしていく必要があると考えています。



再開発が待たれる呉駅前



小田晃士朗議員

### 2020東京オリンピック事前キャンプ呉実行委員会について

小田議員 2,240万円を実行委員会へ負担しているが、事業内容を伺う。  
スポーツ振興課 メキシコバレーボールチームの合宿受入が柱で、男子が6月、女子が9月に予定されている。加えて合宿期間中には通常練習や県内実業チームとの練習試合を広く市民に公開し、トップレベルの試合観戦機会を設けたり、オリンピックによるバレーボールを行っている児童・生徒・学生への技術指導を予定している。また、日本文化や呉の歴史を体験・学んでもらうための筆づくり体験、茶道体験、酒蔵見学及び選手との学校訪問による交流も計画している。

小田議員 この事業を行うに国・県のサポートはあるのか。  
スポーツ振興課 県から400万円の補助があり、実行委員会の全体事業費は約2,640万円である。

また、呉市の負担金2,240万円に対しては、次年度以降、その二分の一が特別交付税措置される予定である。

小田議員 日本の国内でのかなりの自治体が事前合宿誘致に取り組んでいるのか。  
スポーツ振興課 全国1,788の都道府県、市町村のうち平成30年1月末で288の自治体が単独若しくは共同で、83か国を対象に誘致に取り組んでいる。

小田議員 貴重な体験でもあり、費用対効果があると考えます。多くの市民を巻き込んで有意義な事業になることを期待する。

### 防災行政無線について

小田議員 屋外スピーカーの増設工事はいつまでするのか。

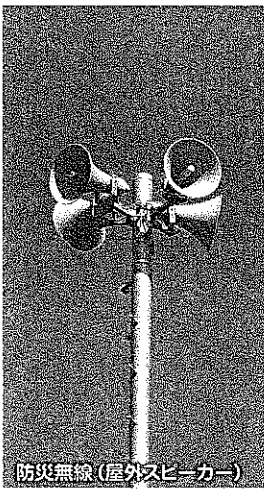
危機管理課 屋外スピーカーの増設工事は、国の緊急防災・減災事業債を活用しており、この事業債は、充当率100%、地方交付税率が70%と非常に有利な起債となっております。この事業債は平成32年度まで活用できるため、当面はこの財源を活用して、聞こえにくい地区の解消に向けた増設工事を進めていく。

小田議員 財源がなくなる平成33年度以降はどうするのか。

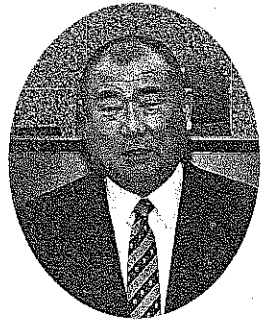
危機管理課 可能な財源の中で聞こえにくい地区の解消に取り組む必要があると考えている。しかし、近年は気密性の高い建物やビルの影響による難聴や音の共鳴などで屋外スピーカーだけでは対応が難しい状況も見られている。今後多様な情報伝達の方法についても調査研究を進める必要がある。

小田議員 今後どのような防災情報の伝達方法が考えられるのか。

危機管理課 現在、屋外スピーカーの外にも、防災情報メールや緊急速報メール、市のホームページ、フェイスブック、NHKテレビのデータ放送などで防災情報を確認できるが、今後は新たな戸別受信機や防災ラジオ、防災アプリなどの活用も考えられる。



防災無線(屋外スピーカー)



福永高美議員

### 中央公園のトイレリニューアル

福永議員 中央公園のトイレ改修工事4、100万円というのはどういう内容か。  
土木維持課長 トイレ改修工事の内容につきましては、バリアフリーに対応するために、小便器に手すりを設けるとか、また多目的トイレについては1ブロックにつきましては、新たに多目的トイレを設置するなど、主にバリアフリーの観点から整備するように行っております。

福永議員 多目的トイレは別にして、通常のトイレについてもやりかえて綺麗にするということですね。この場合、温水洗浄便座にするのか、普通の洋式トイレのままなのか。  
土木維持課長 一般トイレにつきましては、温水洗浄便座はついておりません。現在、改修工事が終わりました6ブロックのほうの一般トイレにつきましても、ついておりません。

福永議員 この4、100万円、これだけのお金をかけて、改修するのはありがたいが、この先何年使うのか、それを考えると、先を見通した対応も必要だと考える。

### 学校の温水洗浄便座について

福永議員 今、呉市の小中学校で、温水洗浄便座を取り入れているところはあるのか。又、広島県、全国単位での進捗状況はどうか。

施設課長 小学校4校、中学校6校が付けていると把握していますが、いずれも多目的トイレでの設置です。広島県の数は把握しておりません。全国についても温水洗浄便座については統計がとれていません。

福永議員 今ここにいる人たちの家庭のトイレも、ほとんどが温水洗浄便座を使っていると思う。道路のサービスエリアのトイレにも温水洗浄便座は付いている。時代の流れというものを考えたら、他の地域に先駆けて実施してもいいと思う。新しい東畑中学校の洋式トイレも温水洗浄便座ではないのか、その辺のところをお聞きしたい。

教育部長 学校トイレの洋式化につきましては、まず洋式化を図っていきたくて考えております。それから、多目的トイレにつきましては、今後順次建てるごとに整備していきたいと考えております。それから、特別支援学校などでどうしても必要ということであれば、これは考えていきたいと思っておりますけれども、計画的に進めてまいりたいと考えております。



岡崎源太郎議員

### クレアライン無料化の提案

岡崎議員 クレアラインが無料になりますと、天応と焼山中心部は便利になります。無料化の見直しをお尋ねします。

都市部参事 独立行政法人日本高速道路とネクスコ西日本との協定により、その料金徴収期間は平成32年11月28日までで、期間の終了後、クレアラインは本来道路管理者である国土交通省に移管されます。管理形態等についての詳細は不明です。

### 新たなバイパスの提案

岡崎議員 クレアラインが無料になりますと、県道66号線と幅が狭く離合が困難な滝見橋は渋滞が予想されるため、道路拡幅と滝見橋の改良が必要になります。早期の改良工事が必要と考えますが、市の考え方を伺います。

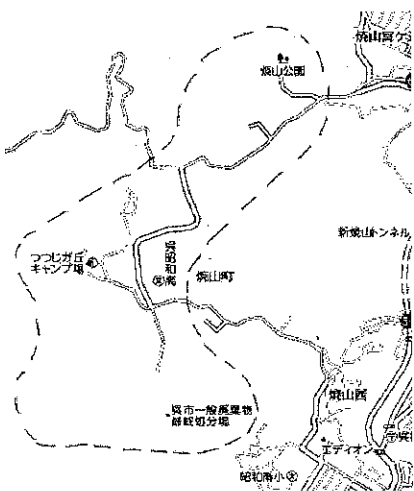
都市部参事 迂回路のない河川の工事であり、少なくとも3年の工事期間を要するなど、事業に対する地元の全面的なご理解が得られなければ、工事実施は困難な状況です。

岡崎議員 2mほど橋の幅が広がると問題は解決します。  
天応町上部入り口から西インター入り口まで新たなバイパスを提案します。

### 新たな住宅団地の提案

岡崎議員 クレアラインが無料になりますと、県道66号線を上がりきった焼山運動公園、昭和高校、最終処分場周辺は広島を中心部にも呉の中心部にもわずか15分で行ける一等地になります。ここは住宅団地として、大規模開発し、ベッドタウンとして呉市の人口減に歯止めをかけるべきですが、大規模開発する考えはありませんか。

都市部長 クレアラインの無料化が実施されると、インターエンジンに接続する道路周辺においては住宅団地の需要が高まってくるものと思われまます。今後の民間開発動向を注視するとともに、民間開発に対し開発許可制度の適切かつ迅速な適用や民間投資の誘発に繋がる施策等について研究します。







料 金  
後 納

タウンプラス

呉市にお住まいのみなさまへ

市民の声を市政へ  
呉市議会 誠志会

〒737-8501 呉市中央4丁目1番6号  
電話 (0823) 25-3264  
FAX (0823) 25-3650